

## 【研究課題名】ICU 看護師に対する SAT・SBT についての教育効果

私は、集中治療室で看護師をしている武田諭と申します。当院では、2023 年 4 月より人工呼吸器を装着している患者様をより早期に人工呼吸器から離脱を目指せるよう取り組みを強化しています。電子カルテより、集中治療室での人工呼吸器装着から離脱までの時間、治療の経過や看護記録、看護計画を収集させていただきます。追加での外来時の調査や電話での調査はないため、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんへのプライバシー保護については最善を尽くします。

### 1. 研究の対象となる方

2023 年 11 月 1 日～2023 年 1 月 31 日、2024 年 11 月 1 日～2024 年 1 月 31 日に  
当院の集中治療室へ入院し、人工呼吸器を装着された方。

### 2. 研究目的・方法

本研究の目的は、集中治療室の看護師を対象にした SAT・SBT の教育効果を明らかにすること。また、SAT・SBT が不適合となった時の要因をアセスメントや、患者への看護実践ができるように働きかける事で、人工呼吸器装着患者への早期人工呼吸器離脱に向けた看護ケアを展開できる事である。

研究機関の長の許可日～令和 7 年 3 月 31 日 まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類等

- ・看護師の SAT・SBT に対する知識の理解度
- ・人工呼吸器離脱に向けた看護記録や看護計画の記載
- ・人工呼吸器装着から離脱までの期間

本研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守する。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を正当な理由なく漏らさない。研究関係者がその職を退いた後も同様とする。研究結果を公表する際は個人情報を含まないように十分配慮する。

看護師を対象とした研究では、無記名による自記式質問紙を用いて調査され、得られたデータは本研究以外で使用せず、調査結果を公表する場合は個人が特定されることのないように提示すること、データは施錠可能な場所に保管し、研究の中止または終了後少なくとも 5 年間、あるいは研究結果発表後 3 年が経過した日までのどちらか遅い期日まで保存する。

### 4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関へのデータ提供は行いません。

## 5. 研究組織

本研究は以下の研究機関で実施します。

《研究責任者》

山梨県立中央病院 集中治療室 看護師 武田 諭

《研究分担者》

山梨県立中央病院 集中治療室

看護師 川村 優紀子

看護師 深沢 壮

看護師 鷹野 陽平

看護師 藤崎 優奈

山梨県立大学 看護学部 教授 渡辺 かつみ

## 6. 試料・情報の管理責任者

山梨県立中央病院 集中治療室 看護師 武田 諭

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

連絡先：研究責任者 山梨県立中央病院 ICU病棟 武田 諭

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号

TEL：055-253-7111（代表）